

平成 26 年 8 月 27 日

応用地質株式会社

報 道 関 係 各 位

“第 40 回 OYO 展” を経て “OYO フェア” に改称、商品発表・商談会として
メインテーマ「社会に潜むリスクの見える化」、10 月東京秋葉原で開催

応用地質株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：成田 賢）は、10 月 9 日（木）・10 日（金）にこれまでの OYO 展を OYO フェアに改称して、東京秋葉原で開催いたします。テーマは「社会に潜むリスクの見える化」で、技術セミナーと展示を行う予定です。新型雨量計、新型地表面傾斜計、交換可能な間隙水圧計をはじめ、新商品を発表・展示するとともに、例年好評な機器のキャンペーン価格販売を予定しております。

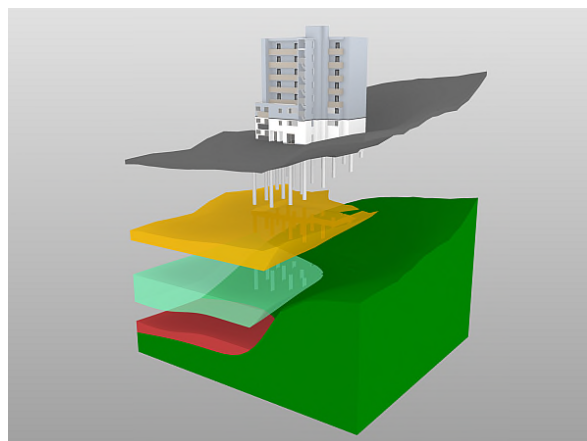


10月9^(木)日-10^(金)日
秋葉原UDXギャラリー
東京都千代田区外神田4-14-1
内 容：技術セミナーおよび展示
入場無料 **粗品進呈**
【お問い合わせ先】OYOフェア事務局 川地、津野 TEL：03-5577-4501
[OYOフェア 2014] 特設サイト <http://www.oyo.co.jp/oyofair2014/>
応用地質株式会社

わが国は世界有数の自然災害国です。東日本大震災では複合的な被害が広域に発生し、尊い人命はもとより、暮らしを支えている社会資本ならびにサプライチェーンに大きな影響を与えました。さらに、想定されている首都直下地震、南海トラフの巨大地震でも甚大な被害が懸念されています。また、最近では豪雨災害が多発し、その被害規模は近年拡大する傾向にあります。

社会には、自然災害がもたらす様々なリスク、インフラの老朽化によるリスクなどが潜在しています。公共機関や企業の多くは、実際に発生した災害がもたらした被害を目のあたりにするまで、対処すべきリスクを明確に認識することが難しいのではないのでしょうか。

OYO フェア 2014 では、弊社グループ





の調査・計測・シミュレーション等の技術を組み合わせて、地盤を中心とした災害リスクを“見える化”するための各種情報提供サービス、企画製品、ソリューションを紹介させていただきます。

OYOフェア 2014 の詳しい内容は、特設サイト <http://www.oyo.co.jp/oyofair2014/> で紹介しておりますので、ここでは概要をお知らせいたします。

■ 技術セミナーは下記 2 編の重点セミナーを含め 6 編を予定しております。

【重点セミナー】「長周期地震動」を知って、対策への第一歩を

【重点セミナー】地盤の見える化で広がる新たな世界 ―三次元地盤解析による地盤情報の活用―

■ 展示内容は 7 つのカテゴリーにわけ、展示する予定です。

地震災害リスクと被害の想定

首都直下地震・南海トラフ巨大地震・長周期地震動ほか

維持管理技術

宅地・橋梁・道路・斜面ほか

企業としてのリスク管理

事業継続性・リスク情報・サプライチェーンほか

海洋・エネルギー

石油・ガス・メタンハイドレートほか

環境技術／ECO 技術

自然由来重金属・放射線量ほか

新たな情報解析・活用技術

三次元地盤情報・プローブ情報ほか

リスクを見つける技術

地盤観測・土砂災害監視・新しいモニタリングシステムほか

当社の事業内容をご覧いただける機会となっております。事前にご連絡頂けますとご案内いたしますので、お声かけ頂ければと存じます。ご来場の際には、忌憚のないご意見やご助言を賜れば幸甚です。お忙しい中恐縮ですが、万障お繰り合わせの上、ご来場賜りますよう心よりお待ちしております。

以上

【本件に関するお問合せ先】

応用地質株式会社 社長室 川地・津野

TEL : 03-5577-4501

E-mail : prosight@oyonet.oyo.co.jp